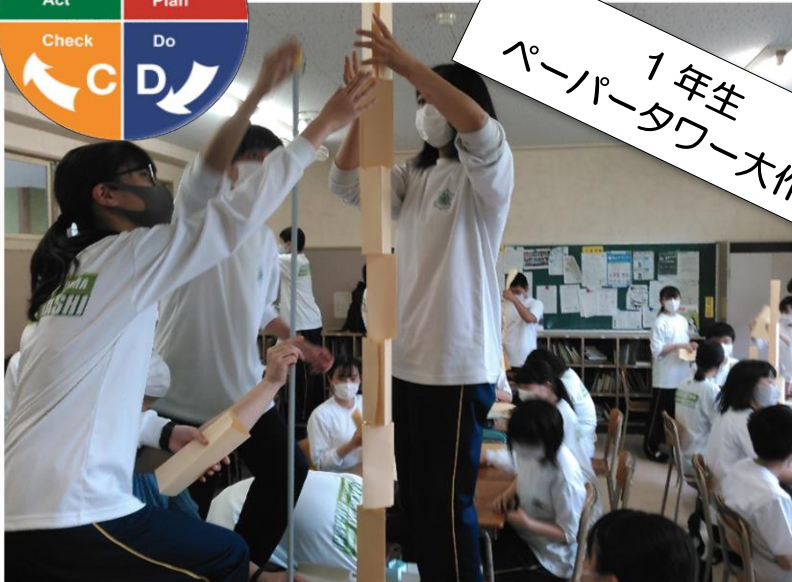


萌 moeme 芽

Foster our possibilities



1年生
ペーパータワー大作戦

(写真：本校ホームページ 校長室より 2020)

課題解決に挑戦

1年生は、**わくわくから始まるPDCAサイクル体験**をしました。

7月7日7限(777!)は、「ペーパータワー大作戦」と銘打って、PDCAサイクルの体験をしました。1年生は4、5人のグループに分かれて、どれだけ紙を高く積み上げられたかを競い合いました。1度挑戦してから作戦

会議の時間をとり計画を立ててから再挑戦しP(計画)-D(実践)-C(評価)-A(改善)のサイクルを体験しました。ある班の天井まで届いた紙のタワーを周囲の生徒が笑顔で見つめていました。

オンライン 探究講演会

7月は、**オンラインで講演会**を実施しました。

コロナ禍の第2波に備えるために1、2年ともリモートによる講演会を実施しました。

1年生は地域連携探究アドバイザーの阿部さん、新井さんを迎えて、2時間の社会人授業が行われました。本年度からNPO「群馬を元気にする会」と連携して、「他者を知る」ことで自己理解をさらに深めていきます。

2年生は、講師に小倉央也氏(株式会社マイナビ)を迎えて、探究を学ぶ心構えと小論文について学びました。

2度のオンライン講演会で、設備や受講者と講師の対話の難しさなど課題を見つけながら探究を進めました。

ぐんまを元気にする会 資料

納得の進路選が
社会人講師授業 (第1回)
～仕事とは、なぜ仕事をするのか～



ぐんまを元気にする会



(写真：小倉央也氏
講師は別室から配信)



(写真：教室 スクリーンをみつめる)

感想 1年第5回人間の仕事を一手に引き受けたAIが鬱になった。仕事って何？

- **仕事をするのにやりがいを感じる事が大切だ**とわかりました。(S) () 内自己評価
- 便利だなと思った反面、こんなに全部AIがやって自分たち人間は、**何もしなくてもいいというのは、とてもつまらない**なと思いました。(A)
- AIに人間が飼育されているようで、**便利はずなのに不便で退屈な動物園みたいだ**…(A)
- **仕事の在り方を大体は理解した**けど、今後の自分の課題を見つけることができなかった。(A)
- AIを作るのも人間のはずだから、私たちが**目的・生きがいをはっきり持つことで人間の全てがAIにうばわれることはないのだ**と思いました。**自分はまだまだ世の中の仕事を理解しきれていないのだ**と感じました(A)

感想 2年第3回 マインドマップで興味関心を視覚化、気になるワードの決定！！

- **自分の将来が未確定なのは、自分の興味のあることが少ないのもあるのでは**と思いました。
- **一つ一つを噛み砕いて深く探ってみると、たくさんの発見**がありました。
- マインドマップで自己分析の仕方がより理解でき、視野を広げることができた。**自分の趣味、日常で関心のあることなどが結びついていることがわかった。**
- **自分のことをもっと知っていくことが大切**だと思った。また、自分の興味、関心を増やした方が良いと思った。

2年第4回 5W1Hで「問い」を作る、課題を設定して次のプロセスへ…

- **分かりきってることを課題に設定してしまう癖があるので、ほんとに今の自分にあった課題を見つけられるようにする力もつけていけたらいい**なと思います。○ **自分で問いを作ることで客観的な視点で見えたりするので色々な問いを考えてみたい**と思った。○ **自分がしたいこと、興味があることは、どれもおおざっぱで具体的なことが出てこない**ことがわかりました。これからは中身もしっかり調べていきたいと思いました。○ 意外とわかっていなかったり、**考え方の方向性が変わったりしたのでやっていてとても面白かった**です。○ **自分について知らない**と課題解決へ繋がらないと思うのでマインドマップをさらに広げることをしていきたいと思います。○ **ただ興味があるというだけでなく、どうして興味があるのか、どういうことを調べたいのか、など掘り下げて行くことでより深く自分の知識として身につけられる**と思いました。○ **自分の好きなことである『映画』と将来進みたい『金融』を結びつけて課題**を考えることができた。○課題を設定してから**自分の考えだけで仮説を立てることはとても難しい**ことがわかりました。○ 深いところまで考えていくうちに、**自分自身のことなのに驚く**ことがありました。○未だ未解明のことが多**間違っ知識や情報を取り入れないよう注意しよう**と思います。

ちょっと、お邪魔します(汗)
2年第4回の感想で生徒の自己理解が深まっているのが分かります。Classiのアンケート結果は共有しています。是非ご覧下さい。

小説「タイタン」 ～職業について考える～

AIがすべてやってくれる社会

1年生は5回目の探究で、小説「タイタン」を題材に、職業について探究しました。

本を紹介してくれたT教諭が『この本ってまさに探究ですよ！』と言っていた翌々日、指導案に「タイタン」の文字が。まさか、本当にこの本で探究学習するとは驚きました。勉強になります(・∀・)



著者 野崎まど

出版 講談社

価格 @1800円

至高のAI『タイタン』により、社会が平和に保たれた未来。人類は「仕事」から解放され、自由を謳歌していた。しかし、心理学を趣味とする主人公に託された「仕事」は、突如として機能不全に陥ったタイタンのカウンセリングだった。